

【研究成果】

講義NO.	分類	講義タイトル	講師	内容	視聴時間
3011	医療費	レセプトデータ分析のポイント	北海道大学大学院医学研究院 社会医学分野公衆衛生学教室 准教授 中村 幸志 先生	はじめに/医療保険制度とレセプト/レセプトデータを用いた疫学研究の歴史/レセプトデータ分析の注意点/レセプトデータ分析の実例紹介/まとめ	0:37:57
3101	社会経済指標	循環器疾患と社会経済指標 ※	(国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所 国際栄養情報センター センター長 西 信雄 先生	講義内容/NCDと生活習慣との関連/社会疫学の研究成果/社会的決定要因/NCDの予防と対策と管理/NCDの傾向と決定要因のモニター方法/持続可能な開発目標/健康日本21(第2次)/参考資料	0:29:45
3012	社会経済指標	社会経済的指標分析のポイント	(国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所 国際栄養情報センター センター長 西 信雄 先生	はじめに/1.社会的決定要因/2.社会疫学研究の手法/3.社会疫学研究の指標/4.マルチレベル分析の概要/5.システム・ダイナミクスの紹介/最後に	0:45:59
3002	リスクファクター (高血圧)	高血圧と動脈硬化性疾患の疫学 ※	帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座 主任教授 大久保 孝義 先生	はじめに/1.高血圧と予後/2-1.日本人の高血圧の現状/2-2.日本人の高血圧 3つの特徴/3.家庭血圧を用いた疫学研究/4.血圧測定の話の最近の話題/最後に	0:26:30
2804	リスクファクター (高血圧)	循環器疾患健康診査の手技と評価(血圧)	帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座 主任教授 大久保 孝義 先生	はじめに/1.随時血圧/2.家庭血圧・自由行動下血圧/3.血圧測定の方法/4.高血圧管理計画	0:43:53
2805	リスクファクター (高血圧・眼底)	循環器病健康診査の手技と評価(眼底)―眼からみえる循環器病	山形大学大学院医学系研究科 公衆衛生学講座 准教授 川崎 良 先生	1.眼底検査の方法/2.高血圧に伴う眼底変化/3.眼からみた高血圧/4.糖尿病による眼底変化/5.加齢黄斑変性	0:49:02
3001	リスクファクター (脂質異常)	脂質異常症の疫学と動脈硬化性疾患 予防ガイドライン2017年版のエッセンス ※	慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 教授 岡村 智教 先生	はじめに/Ⅰ.血清総コレステロールと冠動脈疾患/Ⅱ.脂質異常症と脳卒中/Ⅲ.その他の脂質と循環器疾患/Ⅳ.脂質異常症の管理/Ⅴ.吹田研究/Ⅵ.絶対リスク評価/最後に	0:22:48
3003	リスクファクター (糖尿病)	糖尿病と動脈硬化性疾患の疫学 ※	札幌医科大学医学部公衆衛生学講座 兼 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座 准教授 大西 浩文 先生	はじめに/本日の内容/糖尿病の診断/糖尿病の疫学/動脈硬化性疾患危険因子としての糖尿病/糖尿病の治療/目標と推奨、薬の選択/高齢者糖尿病に対する考え方/最後に	0:40:12
3110	循環器疾患 (心不全)	心不全の疫学と予防	京都大学医学部附属病院 相談支援センター センター長 上嶋 健治 先生	はじめに/心不全とは/疫学からみた心不全/慢性心不全患者の予後/HFrEFとHFpEF/心不全の診断基準と検査/心不全治療薬/心不全の予防/疾患管理/まとめ/おわりに	0:31:53
3113	循環器疾患 (糖尿病)	動脈硬化疾患に関するEBM	佐賀大学医学部循環器内科 教授 野出 孝一 先生	はじめに/脳卒中・循環器病の予防対策/糖尿病例のイベント予防/糖尿病薬の臨床研究/臨床研究を実施する上で	0:44:22
3009	循環器疾患 (虚血性心疾患)	レジストリを用いた循環器疾患、動脈硬化性疾患の臨床研究の実際	慶應義塾大学医学部 循環器内科 専任講師 香坂 俊 先生	データ・レジストリとは/循環器内科医の考え方の変化/こんな事例が① COURAGE研究/こんな事例が② Door-to-Balloon Time/レジストリの構築について/データからサイエンスへの貢献/さいごに	0:50:14

3004	生活習慣(喫煙)	喫煙の疫学 ※	北海道大学大学院医学研究院 社会医学分野公衆衛生学教室 准教授 中村 幸志 先生	はじめに/日本人の喫煙状況/「能動喫煙」の健康への影響/ 「受動喫煙」の健康への影響/喫煙+他の危険因子の循環器 疾患への影響/公衆衛生の観点からの喫煙の健康への影 響/禁煙の効果/喫煙への介入/さいごに	0:22:14
3005	生活習慣 (身体活動)	身体活動関連指標分析のポイント	東京医科大学公衆衛生学分野 主任教授 井上 茂 先生	はじめに/身体活動の効果/身体活動ガイドラインと身体活 動関連指標/身体活動の評価法/最近の話題:座位行動/最 後に	0:32:45
2806	生活習慣(栄養)	生活習慣の評価と介入(栄養・肥満)	青森県立保健大学 健康科学部 教授 吉池 信男 先生	はじめに/1.栄養疫学と栄養アセスメントの方法/2.日本人の 食事摂取基準2015年版の概要/3.栄養介入(1) 食事全般/4. 栄養介入(2) 減量/5.栄養介入(3) 減塩/6.肥満の判断基準	0:46:41